

初七日

初七日法要あいさつ ●精進落としての献杯

本日は、故〇〇〇〇の葬儀・告別式を滞りなく行うことができました。大勢の皆様にお見送りいただき、故人も安らかな眠りにつくことができたものと思います。喪主の〇〇になり代わりまして故人の弟でありませ私が一言ご挨拶申し上げます。

故人はこの〇〇の地に生まれ育ち、この地で一生を終えました。そのような故人のために皆様が朝早くよりご会葬くださり、諸事にわたってお世話くださった

ことは、私ども遺族はもとより、故人も深く感謝いたしておるものと存じます。

精進落としての酒肴を心ばかりではございますが、ご用意いたしました。どうぞごゆっくりお召し上がりいただき、故人の思い出話に花を咲かせていただくことを願って“献杯”。

会食のあいさつ

本日は菩提寺の〇〇寺さまにより、〇〇の忌明け法要をりっぱに済ませることができました。故人も、さぞかし喜んでいることと思います。皆様にはお忙しい中、わざわざ時間をさいてお参りいただき、まことにありがとうございました。これより、粗飯をさしあげます。どうぞ、ごゆっくりお召しあがりください。

故人の生前のお話などをお聞かせいただければと存じます。

会食の後のあいさつ

本日はこれにてお開きにしたいと存じます。

(父)がいなく寂しくなりましたが、残りました家族一同助け合ってやってまいりたいと思います。今まで同様よろしくご指導ご鞭撻のほど、お願いいたします。

葬儀終了後

隣近所へのあいさつ

このたびの葬儀に際しましては、なにかとお世話になりありがとうございました。おかげさまで、葬儀を無事に済ませることができました。

ほんとうに、ありがとうございました。

世話役、お手伝いの人へのお礼

お陰様で無事に葬儀を終えることができました。ご多忙の時間をさいて、お世話をしていただきありがとうございました。

親族一同、心から感謝いたしております。

勤務先へのあいさつ

このたびは、お忙しいなかを多数の方々のご会葬をいただき、ありがとうございました。皆様にお見送りをいただき、故人もきっと喜んでいたことと思います。